

「CSR & コンプライアンス研究フォーラム」ニュース

26号

2006年
4月26日発行

発行:「CSR & コンプライアンス研究フォーラム」

広報委員会

〒 105-0003 東京都港区西新橋 1-14-7 山形ビル3階
TEL 03-3504-9800 FAX 03-5157-3180

E-mail:csm-hq@eco-texj.co.jp

HP: <http://www.eco-texj.co.jp>

陽春の候、貴社ますますご盛栄のこととお喜び申し上げます。
平素は研究会諸活動にご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

1. フォーラムの名称を変更しました。

当フォーラムでは中心課題である「CSM®2000 シリーズ」の研究のみにとどまらず、CSR及びコンプライアンスに関して広く研究に取り組んで参りました。これらの実状を踏まえ、3月3日(金)16:00~17:00の第四回理事会・第四回通常総会において、フォーラムの名称を「CSR & コンプライアンス研究フォーラム」(英文名「Research Forum of CSR & Compliance」)に変更いたしました。

2. 第4回「CSR & コンプライアンス国際フォーラム2006」を開催しました。

4月13日(木) 江戸東京博物館にて以下のプログラムで開催しました。

挨拶 (1時20分~1時30分)

CSR & コンプライアンス研究フォーラム会長
法政大学大学院教授 岡本 義行氏

基調講演 (1時30分~3時20分)

「世界における持続性ある商取引規範」
特別講師: 南アフリカ特命全権駐日大使

Dr. BS Ngubane

「欧州に於けるCSRの現状と考察」

講師: 3-P Consortium CEO
Willie Beuth 氏

「アジアにおけるCSRの現状と考察」

講師: CSR アジアセンター局長
Dr. Stephen Frost

事例発表 (3時40分~5時30分)

「スイス MIGROS社におけるサプライヤー取引行動規範とエコモニタリングの実施概要」

講師: Global Sustainable management GmbH
Birgit karpa Beuth 氏

「イオンにおけるサプライヤー取引行動規範の導入実施と成果」

講師: イオン株式会社 環境・社会貢献部 COC事務局長
古澤 準一氏

関係者を含め、100名の方々の参加を得ました。また、懇親会では名刺交換等新たな交流の場が開かれました。

次回2007年度は第5回の節目に当たりますので、会員の皆様方にご満足いただける企画にしたいと考えております。

皆様方のご意見、ご希望をお聞かせいただければ幸いです。

3. EU視察ツアー2006

5月10日（水）～19日（金）のスケジュールで、EUを視察していただきます。

主な視察、訪問先は、

- ・MIGROS社
- ・IMBケルン 国際縫製機器見本市
- ・TUV本社及び試験研究所
- ・EC本部貿易委員会など

次回5月25日（木）のフォーラムで、ご報告をいただく予定です。

4. 「第22回研究フォーラム」

5月25日（木）14時より、「第22回研究フォーラム」を開催させていただきます。

今回のテーマ

- ①CSR最新情報の解説
- ②「CSM®-2000構築の全て」の解説と質疑応答
- ③欧州視ツアーレポート
- ④その他 近況報告 を予定しております。

多数の方々のご参加をお待ち申し上げます。

尚、お手数ですが、ご参加いただける方のお名前を事務局までご連絡ください。

ご協力を願いいたします。